



勝浦市太極拳サークル

新規会員随時募集中

# 美心会だより

## 感動ふたたび 勝浦市文化祭

天候に恵まれた11月6日(日)、勝浦市文化祭・芸能発表会は前日(5日)に引き続き、キュステのホールを会場に開催された。新型コロナの感染拡大で2年間の開催中止を経て、今回から芸能発表会は2日間に分けて開催。初日の5日(土)は、日本舞踊を中心に9団体が出演、6日(日)は、フラダンス3団体、ダンス2団体、ウクレレ、沖縄三線、と太極拳の8団体が出演した。



簡化太極拳 24 式を演舞

簡化太極拳 24 式の発表に、成増太極拳クラブの 2 人が新たに加わり合計 10 名で演武。バックスクリーンに、「書・勝浦の写真・切り絵」が映し出され、ゆったりと流れる音楽に合わせて華麗な演武を披露。



張三豊原式太極拳は、山岸先生と成増太極拳クラブ 4 人のメンバーでチームを構成、メンバーは広々としたステージいっぱいに荘厳な「書・仏像の切り絵」を背景に演武した。



最後に陳式太極拳老架式を披露したのは、門屋副会長と相馬さんに山岸先生・成増太極拳クラブのメンバー。午前中のリハーサルでは、MD に音源が録音されていないアクシデントがあったが、本番までの間に門屋副会長が音源を自宅まで取りに戻り事なきを得た。



新型コロナの感染が拡大しつつあり、観客数は少なめだったが会場は大きな拍手につつまれた。成増太極拳クラブのメンバーは、怪我の予防のためリハーサル前に玄関前で身体をほぐしながら手順を確認していた。

